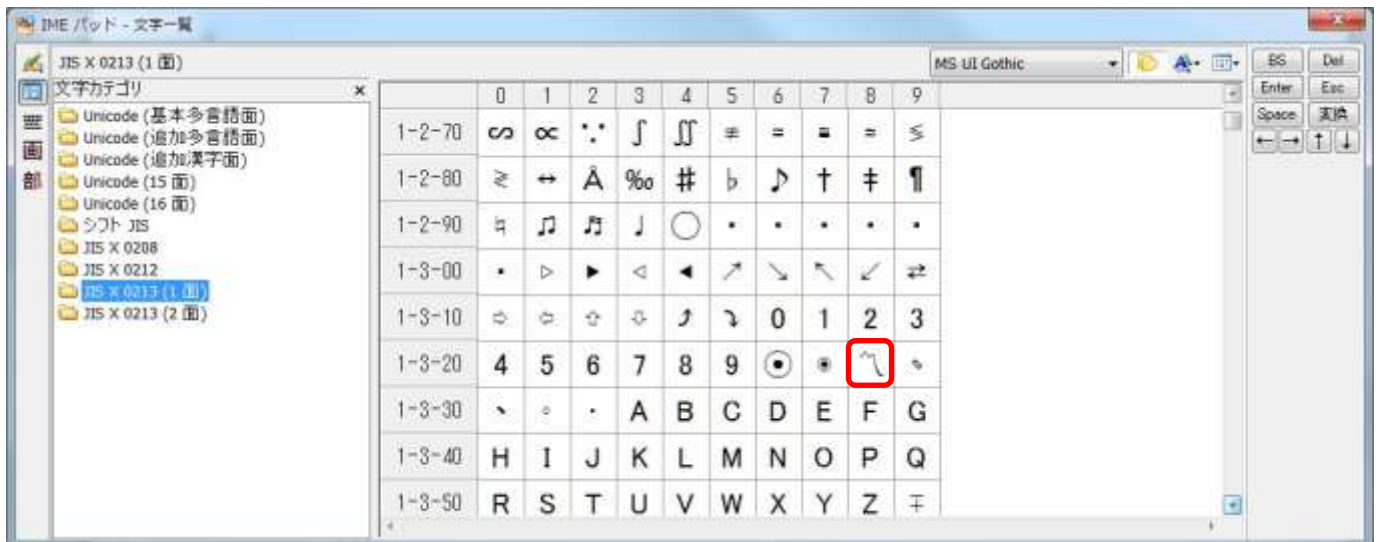


いおりてん うたきごう  
 庵点、歌記号

Unicode : 303D



JIS X 0213 : 1-3-28



JIS X 0208 : 2-80 ♪を使用 (「ゝ」がないため)

シフト JIS : 0x81F4 ♪を使用 (「ゝ」がないため)

### 天声人語

中条きよしさんの「うそ」は山口洋子作詞、平尾昌晃作曲という驚沢な歌だった。折れた煙草の吸いがらで、あなたの嘘がわかるのよ……。もみ消したつもりのうそが、男の灰皿でくすぶる▼大阪府警の不祥事に、38年前のはやり歌を口ずさんだ。ある警察署で、凶悪事件の証拠だった吸い殻を紛失してしまう。「何とかするわ」と刑事課長、同じ銘柄の吸い殻をバス停で拾い、失態をなきことにした。監査を控えての妄動らしい▼別の署では、飲酒検挙の猛者だという警部補が、アルコール検出値を増量した疑いで捕まった。摘発された運転者も元警察官。飲んだビールは普通缶なのに、捜査書類ではロング缶にされたと抗議したため、捏造データに符合させた容疑が発覚した▼煙草も酒も昭和歌謡の小道具だ。殺伐たる時代、演歌を奏でる警察署もいけれど、物証を軽んじた愚行は恐ろしい。自白に頼る捜査が数々の冤罪を生んだ歴史、まさかお忘れではなからう▼歌の中の「うそ」は、哀しくも慎ましい。当時高校生の筆者に鮮烈だったのは、男の口先から出た「エプロン姿がよく似合う」の詞だ。この種のうそに泣くのは一人だが、警察のそれは治安を揺るがす▼西が西なら東も東。警視庁の巡査部長ら4人が、パトカーで巡回中の深夜、畑でエアガン遊びに興じたとして処分された。震災直後を含め、当直中に10回ほどやったという。西も東も、皆さん職を誤った。制服姿がよく似合う。大方の警察官が、気の毒でならない。

2012・3・13

### <参考先>

ウィキペディア

やくもの  
約物：<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%B4%84%E7%89%A9>

いぼりてん  
庵点：<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%BA%B5%E7%82%B9>